

眼窩底吹き抜け骨折(ブローアウト骨折)整復術を受けられる患者さまへ

患者氏名：

様

受持医：

受持看護師：

月日(日時) 経過(病日)	入院日	手術当日	術後1日目	術後2日目	術後3～4日目	術後5日目
達成目標	◆退院基準が理解でき、同意する ◆手術の必要性を、患者・家族が理解し同意する ◆手術の準備が整っている	◆手術の準備が整っている ◆疼痛がコントロールできる ◆手術創からの出血がない ◆循環動態が安定している	◆疼痛がコントロールできる ◆手術創からの出血がない ◆感染の兆候がない ◆眼球運動が良好である	◆疼痛がコントロールできる ◆手術創からの出血がない ◆感染の兆候がない ◆眼球運動が良好である	◆疼痛がコントロールできる ◆感染の兆候がない ◆眼球運動が良好である	【退院基準】 ◆退院後の生活について理解できる
治療・薬剤 (点滴・内服)		手術予定は(:)頃です	朝夕2回抗菌薬の点滴があります 毎食後に痛み止めの内服があります			
処置	手術する場所の毛を剃ることがあります		毎日創部の消毒をします 腫れが引いたら振り子を使用して眼球運動の訓練を行います			次回受診時に抜糸します
検査				◆術後4日目に採血があります		
活動 安静度	制限ありません	ベッド上安静になります	制限ありません			
食事	夕食後は食べられません 水分は(:)まで飲みます	手術後腸の動きが確認できたら食べられます 必要な場合は治療食になります	通常の食事になります			
清潔	シャワー浴をします		首から下のみシャワー浴ができます 許可があるまで顔を洗わないでください(看護師がタオルをお持ちします)			
排泄	制限ありません	手術後は尿の管が入っていることがあります	尿の管を抜きます 制限ありません			
患者様及びご家族への説明 リハビリ 栄養指導 服薬指導	主治医が入院治療計画と手術について説明いたします 麻酔医が診察いたします 手術室看護師が訪問いたします 薬剤師が薬について説明いたします 入院費に関するご心配がありましたら、お早めに総合窓口6番にご相談ください	主治医が手術後に手術の経過について説明いたします	眼球運動訓練についての説明をいたします		退院後の生活について説明いたします	退院おめでとうございます 

入院期間については現時点で予想される期間です。